

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者

西、大石、湊、中塚(L)

2. 山行スタイル

雪山ハイキング

3. 目的

今シーズン初の雪山体験

4. 山域／ルート

比良山地／武奈ヶ岳西南尾根

5. 交通手段

自家用車

6. 行動記録

<入山日 2022年12月25日(日)>

9:20 坊村登山口ー11:20 御殿山ー12:25 武奈ヶ岳ー13:00 ワサビ峠(昼食休憩)13:20ー

13:30 御殿山ー15:00 坊村登山口

7. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定通りのルート、時間内で行動できた

但し駐車場に到着時、雨が降っていたため車内で待機、そのためスタートが少し遅れた

b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか？

ヒヤリハットは無し

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

特に無し



8. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

・歩き初めから積雪はあり、上部樹林帯では 50-60cm くらい(トレースを外せば膝が埋まる)、武奈ヶ岳頂上は風のせいか露岩が出ていた。

・雨待ちもあり、我々のスタートが遅かったため先行者のトレースがあり、地形図やコンパスを出す場面もなかった。ルート上は標識や樹木の赤ペンキマークが多く、トレースがなくてもルートは分かりやすい。但しワサビ峠を過ぎた後の木の無い草原は、展望が効かない場合、特に下山時はルーファイに注意が必要だと感じた。

・基本的に尾根通しのルートなので、風雪の天候ではゆっくり休憩できる場所は少ない。ワサビ峠付近が比較的風が弱く、我々もここで昼休憩をとった。

9. 感想

<西>

焼岳が天候不良で中止になりへこんだが、中塚さんのおかげで近場の雪山に行くことができた。でも武奈ヶ岳って「雪」積もってるんかなあ…？と不安だった。それでも朝はワクワクしながら出発。ところが坊村に着いたら雨が降っていた。雨雲レーダーを見ると9時には一旦止むらしい。高度をあげれば雪になるとは思ったが、雨の中の出発は避けたいと思っていると、なんとか9時に雨は止み出発することが出来た。

歩き始めぐんぐん高度を上げていくと立派な雪山の世界がひろがっていた。うれしい。雪は新雪で真っ白でとてもきれいだった。トレースもしっかりついていて(ありがとうございます)歩きやすい。今年初めての雪山はとてもきれいな白の世界で、樹氷のトンネルを歩きながらまるで雪の国の女王さまになった気分だった。下りは

トレースのついていない真っ白な雪の上を白兔のように走ったり、雪のついた枝をストックで落としたり、人がたをつけたり、しっかり雪遊びを楽しんだ。楽しかった。最後は青空も広がり白い雪と空の青のコントラストがとてもきれいだった。こんな風に今年の雪山初めはとても楽しくスタートした。今年も雪山をいっぱい楽しみたい。一緒に楽しんだみなさまありがとう。



<大石>

乗鞍岳、八ヶ岳広河原のアイスが中止になり、焼岳も天候不良で中止になってしまった。なかなか今シーズンの雪山のスタートがきれいなーと思っていたところ、中塚さんが日帰りの武奈ヶ岳を計画して下さった。

天気予報はいまいちで、坊村に着いた時には結構な雨だったが、雨雲レーダーの情報を確認して少し待って出発。

偶然顔見知りの甲山労山とアルペン芦山の4人パーティーも同じルートを登られるとのことで、前後しながら一緒に出来た。

高度を上げるとすぐに真っ白な雪山の世界になった。時々青空をのぞかせたり、また厚い雲に覆われたり、強い風が吹いたりとコロコロ変わる天候だったが、十分に雪山を楽しむことが出来た。湿気を含んだ雪は木の枝にしっかり引っついて、綺麗な樹氷を見せてくれた。降ったばかりの積雪は汚れることなく真っ白でほんとに綺麗だった。



真っ白な雪を見ると人は子供に帰ってしまうのか…メンバーは大はしゃぎで雪と戯れていた。

<湊>

今シーズン最初の雪山登山は、北アルプス焼岳になるはずだった。しかし、寒波襲来により直前に中止。今年天候に恵まれなないと思っていたら、武奈ヶ岳への転進のお知らせが…。

ありがたく、参加をさせていただく。



比良山系は、近畿圏で雪が少ないことが予想された。おまけに、天候もあまりよくない予報。駐車場についても雨。しばしの雨待ちの後、高度を上げると雪に変わるだろうとの判断で出発。先行パーティーがあったため、ありがたくトレースを使わせていただく。

天候は、降ったりやんだり、吹いたりやんだりの繰り返し。

しかし、新雪はきれいで、シーズン最初の雪景色に雪山を存分に楽しめた。

山頂では、残念ながら絶景は望めなかったが、登頂できた満足感でいっぱいになった。

下山終盤では、青空も見え雪山ハイキングを堪能できた。

リーダーの中塚さん、ご一緒いただいた皆さん、楽しい山行になりありがとうございました。



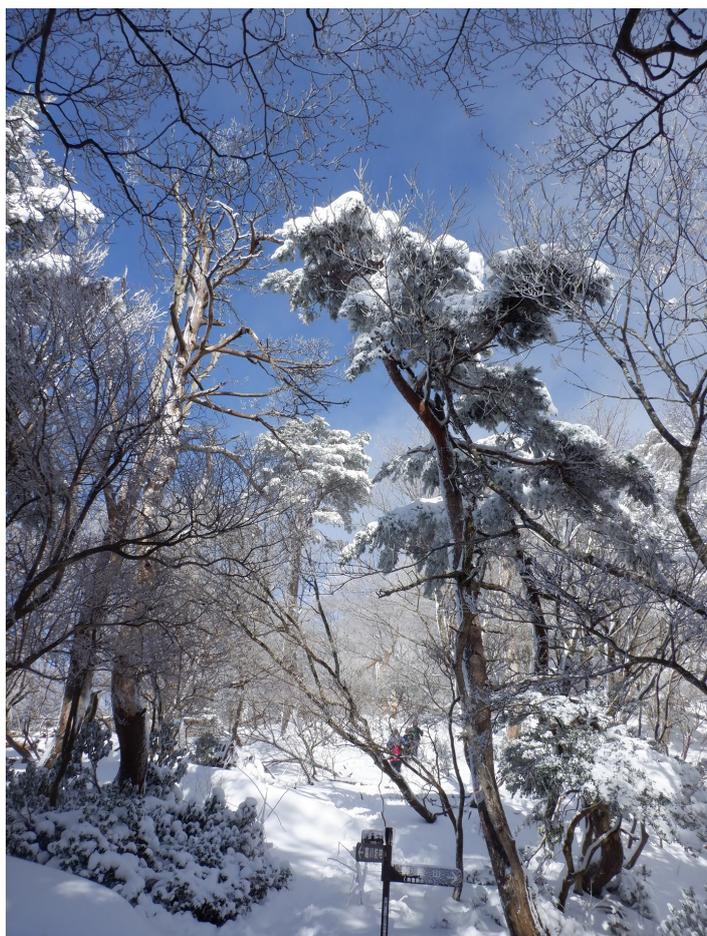
<中塚>

予報の天気は濃い曇り、雪ならラッキーのつもりで出発したが、現地に着くとそこそこ強い雨。延暦寺観光？がよぎったが、雨雲レーダーを見ると数十分後には薄くなる、車内でしばらく待機し小降りにな

ったタイミングで準備をして出発。駐車場で隣に来た甲山、芦山のパーティーの出発準備にも刺激されたかな。その後下山まで、結局このパーティーと終始前後することになった。

金曜日夕方に焼岳をあきらめ、せめてどこか雪山に行きたいと考え、焼岳メンバーと近場の武奈ヶ岳に行くことにした。あまり雪は期待してなくてスノーハイキングのつもりで出かけた。しかし意外としっかり雪はあり、トレースのおかげでスムーズに行動できたが、トレースがなければ天候も併せなかなかの雪山だったと思う。

メンバーにとっては今シーズン最初の雪山となり、年明けの山に向けてよかったと思う。



報告者氏名 中塚文教 2022
年 12 月 30 日